

しらぬたの池モミ・スギ希少個体群保護林

管轄森林管理局・署

関東森林管理局 伊豆森林管理署

所在地

静岡県賀茂郡東伊豆町

面積

39.96ha

設定年

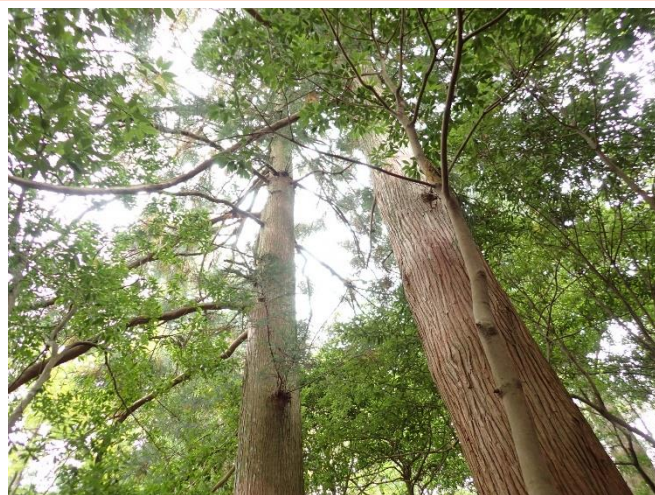
平成3年(設定)、平成30年(名称変更)

保護林の概要
(設定目的)

モミ、スギ等の針葉樹とケヤキ等の広葉樹が混交する天然林で、原生的状態を保ち、シラヌタの池はモリアオガエルの生息地として知られ、静岡県天然記念物「シラヌタの池とその周辺の生物相」に指定され、学術上貴重である。このため、モリアオガエルの生息地として貴重な針広混交林を形成している群落の希少な個体群を保護するため設定する。



保護林内の状況



スギ生育状況

モニタリング調査概要

実施年度

平成22年、平成27年、令和2年、令和7年

調査項目

資料調査、森林概況調査、森林詳細調査(樹木の生育状況調査、下層植生の生育状況調査等)、動物調査(その他)、聞き取り調査

調査手法

森林詳細調査として、モミ・スギ群落において調査プロットを1箇所設定し、樹木の胸高直径、樹高の計測及び植生の種組成の概要を把握。森林生態系多様性基礎調査の結果も活用した。また、保護林内1箇所において、モリアオガエル生息環境調査を実施した。

結果概要

しらぬたの池の水位がやや低下しているようであり、水位低下が継続するようであればモリアオガエルの生息への影響が懸念される。また、林相等に大きな変化はまだみられず、ニホンジカによる剥皮等の被害も多くはないが、ニホンジカの生息密度が高いことから注意が必要である。